

	<h2>ヤングケアラーの実態調査の結果を公表</h2> <p>～朝食の喫食率や生活満足度に特徴的な傾向を発見～</p>
<p>区は、本年6月から7月にかけて実施した「ヤングケアラーの実態調査」の結果を公表した。今回の調査は、主に区立学校の小学6年生と中学2年生の全児童・生徒（10,281人）が対象。国等でも同様の調査を実施しているが、調査結果に「お手伝いの範囲」の子どもが含まれる課題があった。そこで、区では、子どもの「世話の時間の長短」や「かかわり方」など、家族の世話をしている子どもたちを負担の度合いに分けて詳細な分析・評価を行った。その結果、ヤングケアラーの可能性が高い、支援の必要な子どもは、小学生1.6%、中学生1.5%であることがわかった。これらの子どもには、朝食の喫食率や生活満足度などに違いがあり、他の児童・生徒とは異なる特徴的な傾向も見受けられた。</p> <p>区は、今後、ヤングケアラー支援の充実に向け、同時に実施した教員調査や民生・児童委員への実態調査の結果とともに、施策検討に生かす考えである。</p>	

### 1 調査方法・期間

- (1) 児童・生徒調査 アンケート調査（A3二つ折）、無記名式
- (2) ふれあい月間調査 アンケート調査、記名式
- (3) 教員調査 Web調査、無記名式
- (4) 民生・児童委員調査 アンケート調査、無記名式

調査期間：令和4年6月から7月

### 2 対象および回答状況

調査種類		対象者数	回収数	回収率
(1) 児童・生徒調査	小学6年生	5,711人	5,404件	94.6%
	中学2年生	4,570人	4,162件	91.1%
(2) ふれあい月間調査	小学生	33,666人	32,966件	97.9%
	中学生	13,449人	12,691件	94.4%
(3) 教員調査		2,566人	1,718件	67.0%
(4) 民生・児童委員調査		580人	457件	78.8%

### 3 報告書の閲覧場所

- ・区ホームページ  
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kosodatekyoiku/kyoiku/gakko/kyoikucenter/oshirase/youngcarertyousa.html>
- ・区立図書館（南大泉図書館分室を除く）、区民情報ひろば  
10月18日（火）から閲覧できます

### 【問合せ】

- (1) 小中学校の児童・生徒、教員の調査について  
教育振興部 学校教育支援センター 電話 03-6385-9911
- (2) 民生・児童委員の調査について  
福祉部 生活福祉課 自立促進支援係 電話 03-5984-4698